

科目名：関係法規・社会福祉		必	2単位 (90時間)
(Medical Law & Social Welfare)			
履修年次/時期：3年次 後期 授業形態：講義			
主担当教員：林 田 丞 太			
学修目的	この科目は、歯科衛生士の業務を行うために必要な法律を勉強します。法律の勉強と聞くだけで、「難しくて、きらいだ!」と感じる人もたくさんいるでしょう。でも、法律の勉強がいかに面白く、かつ必要か、ということが受講すると実感できるかもしれません。 ここで学修する衛生行政、社会福祉行政（法律）は、患者さんが安心して歯科診療を受けるためのものであると同時に、歯科衛生士として歯科診療に携わる皆さん守るものなのです。また、社会福祉は、患者さんに役立つだけでなく、皆さん自身の支えにもなり得る内容です。国家試験に出題される内容ですがそれだけではなく、自分の将来のために学修するという目的を持って取り組んでください。 CP1,CP2に関連します。 科目 No.S3B07H02		
この科目が目的としているDP	1. 医療専門職としての倫理観を有する。	(1) 生命の尊厳を基盤とし、医療における倫理観を有する。	○
		(2) 医療専門職として礼節を重んじ品格を備える。	
	2. 医療専門職として健康問題の発見と課題に取り組む能力を有する。	(1) 教養と考える力を身につけ、主体的に課題解決に取り組む能力を有する。	
		(2) 専門的知識や技術を修得し、人びとの健康に寄与できる能力を有する。	○
		(3) 社会の動向に関心をもち、学び続ける力を有する。	○
	3. 口腔の健康支援を通し、全身の健康を守る高度な専門的能力を有する。	(1) 多様な価値観を持った人びとを理解し、人間関係を築く能力を有する。	◎
		(2) 優しさに溢れる歯科衛生士として地域社会に貢献する能力を有する。	
		(3) 歯科衛生士としての役割と責任を自覚し、多職種と協働できる能力を有する。	○
◎： この講義・演習・実習と最も関連があるDP ○： この講義・演習・実習と関連があるDP			
到達目標	① 歯科衛生士を目指す学生が法律を学ぶ目的を説明できます。 ② 歯科関連法規を詳しく説明できます。 ③ 薬事衛生法規の概略を説明できます。 ④ 保健衛生法規の概略を説明できます。 ⑤ 社会保険制度の概略を説明できます ⑥ 社会福祉関連法規の概略を説明できます		
授業概要	衛生法規のうち、医事法規に分類される歯科衛生士法を中心に法律の目的や定義を理解し業務範囲を再確認する。また他の職種との相互理解を目的に、医療法、医師法、歯科医師法、保健師助産師看護師法、社会福祉関連法規を学ぶ。特に社会福祉関連法規は保健・医療に関連した部分を講義する。近年医療、歯科医療において医療事故の報道がされる機会が見受けられるようになった。歯科衛生士が歯科医師法違反や歯科技工士法違反で送検される例もある。「警察庁犯罪統計書」「医道審議会議事要旨」を資料として解説する。		
評価方法	定期試験 100% （講義中の発言点を+αとして加算することがあります） 試験に対するフィードバックは掲示で行う		
予習・復習時間	【予習】2時間：配布プリントの（ ）について、教科書で確認し埋めてみる 【復習】2時間：プリントの復習、不明な箇所を教科書で確認し、次回開始時のクイズに備える		

教科書	1. 「歯・口腔の健康と予防に関わる人間と社会の仕組み2」医歯薬出版株式会社 2. オリジナル配布プリント
参考書	参考書ではありませんが、ニュースをテレビやスマホで読む習慣をつけてください。 衛生行政・社会福祉に関連する大切な情報が手に入り、国試にも役立ちます。
ファイアー 連絡先	講義終了後 および 指定のメールアドレスにメールしてください。

実施回	授業計画	予習・復習・キーワード	担当
1 (9/8)	法を学ぶ意義 ① 年齢と法律の関わりを言える。 ② 日常生活と法律の関わりを言える。	〔キーワード〕 胎児と人、保育園と幼稚園、契約の種類、 債務と債権 〔事後学習〕講義の振り返り学修	講義 ○林田
2 (9/8)	法律の基礎と歯科衛生士法 1 ① 法の種類を列挙できる。 ② 歯科衛生士法の目的を言える。 ③ 歯科衛生士の定義を説明できる。	〔事前学習〕教科書 p.6～p.9 〔キーワード〕憲法、法律、政令、省令、 歯科衛生士法の目的、歯科衛生士とは、 歯科予防処置 〔事後学習〕講義の振り返り学修	講義 ○林田
3 (9/22)	歯科衛生士法 2 ① 歯科衛生士の業務を説明できる。 ② 名簿への登録、訂正、抹消、返納、再交付を細かく説明できる。	〔事前学習〕教科書 p.14～p.25 〔キーワード〕歯科保健指導、免許取消、 停止、守秘義務、記録の作成・保存 〔事後学習〕講義の振り返り学修	講義 ○林田
4 (9/22)	歯科衛生士法 3 ① 業務従事者届に概要を説明できる。 ② 相対的欠格事由について説明できる。 ③ 業務上の義務を詳しく説明できる。	〔事前学習〕教科書 p.26～p.38 〔キーワード〕業務従事者届、欠格事由、 守秘義務、記録作成・保存義務 〔事後学習〕講義の振り返り学修	講義 ○林田
5 (9/29)	振り返り学習	〔事前学習〕教科書 p.6～p.38	講義 ○林田
6 (10/6)	歯科衛生士と関連する法律 ① 医師法の概要を説明できる。 ② 歯科技工士法を概説できる。	〔事前学習〕教科書 p.38～p.48 〔キーワード〕応召義務、無診察治療の 禁止、歯科技工士、歯科技工所 〔事後学習〕講義の振り返り学修	講義 ○林田
7 (10/27)	歯科衛生士と関連する法律 ① 歯科口腔保健の推進に関する法律を概説できる。 ② 医療法の内容を説明できる。	〔事前学習〕教科書 p.48～p.58 〔キーワード〕口腔保健支援センター、 インフォームドコンセント、医療機関の 定義、医療安全、医療計画 〔事後学習〕講義の振り返り学修	講義 ○林田
8 (10/27)	歯科医療とかかわる医療関係者 ① 保健師助産師看護師法を概説できる。 ② 診療放射線技師法、言語聴覚士法等を概説できる。	〔事前学習〕教科書 p.59～p.74 〔キーワード〕療養上の世話、診療の補 助、医師の義務、薬剤師の業務 〔事後学習〕講義の振り返り学修	講義 ○林田
9 (11/17)	振り返り学習	〔事前学習〕教科書 p.38～p.74	講義 ○林田
10 (12/8)	薬事衛生法規 ① 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の 確保等に関する法律を概説できる。	〔事前学習〕教科書 p.75～p.81 〔キーワード〕医薬品、生物由来製品、 医療機器、毒薬、劇薬、麻薬管理者、麻	講義 ○林田

	② 麻薬、向精神薬取締法等を概説できる。	薬施用者、毒物、劇物 〔事後学習〕講義の振り返り学修	
11 (12/9)	保健・予防衛生法規 ① 地域保健法、健康増進法、母子保健法、 ② 学校保健安全法、食育基本法を概説できる。 ③ 感染症法、予防接種法、検疫法を概説できる。	〔事前学習〕教科書 p.81～p.93 〔キーワード〕保健所、市町村保健センター、国民健康・栄養調査、健康日本21、保健教育、保健管理 〔事後学習〕講義の振り返り学修	講義 ○林田
12 (12/16)	社会保険制度 ① わが国の社会保険制度を概説できる。 ② 年金保険、労災保険、雇用保険を概説できる。	〔事前学習〕教科書 p.94～p.115 〔キーワード〕被用者保険、国民健康保険、年金保健、労災保険、雇用保険、 〔事後学習〕講義の振り返り学修	講義 ○林田
13 (12/22)	公的扶助と社会福祉 ① 生活保護法を概説できる。 ② 児童福祉法、老人福祉法、障害者福祉法を概説できる。 ③ 医療に関連するデータの概説ができる。	〔事前学習〕教科書 p.115～p.129〔キーワード〕憲法 25 条、原理原則、児童相談所、虐待防止、国民医療費 〔事後学習〕講義の振り返り学修	講義 ○林田
14 (12/23)	振り返り学修	〔事前学習〕教科書 p.75～p.129	講義 ○林田
15 (12/23)	振り返り学修		講義 ○林田